

Takara standard

ダウンライト877N取扱設置説明書

お客さまへのお願い



- 本説明書は、ダウンライトについての取扱説明書です。ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- 本説明書は、いつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告**

この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

**注意**

この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

警告

**禁止**

- 部品の追加や改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなど異物を差し込まないでください。火災の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

**必ず実行**

- 万一煙が出たり異臭がするなどの異常が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してからお買い上げの販売店までご相談ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- LED本体交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従ってください。適合しないLED本体を使用すると、火災の原因になります。
- LED本体交換やお手入れの際は、電源を切ってしばらくしてから行ってください。点灯中や消灯直後にLED本体周辺に触れると、やけどや感電の原因になることがあります。

注意

**禁止**

- 表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。感電・火災・故障の原因になることがあります。
- 器具の下で火気の使用はしないでください。
- 調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用できません。照明器具が故障します。

**必ず実行**

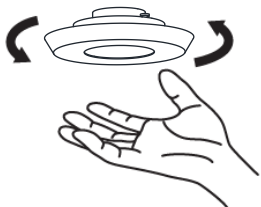
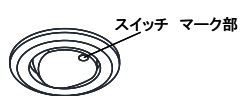
- 明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検を行ってください。
- 屋外・浴室で使用しないでください。使用すると、感電・火災・故障の原因になることがあります。
- 設計寿命は約40000時間です。寿命は平均値であり、保証値ではありません。寿命はLED素子に関するものであり、電源など他の部品の設計寿命とは異なります。
- LEDは特性上、素子ごとに色、明るさが異なる場合があります。
- 点灯中にLED本体に触れないでください。ヤケドする恐れがあります。
- LED本体の下に物を置く場合は100mm以上離してください。

使用方法とお手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくために、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃・点検を行ってください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性のもの、酸性洗剤などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- 器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対に避けてください。
- LED本体の汚れを取るときは、電源を切り柔らかい布でから拭きしてください。

【使用方法】

- スイッチのマーク部を押すと点灯します。反対側を押すと消灯します。



【LED本体の交換方法】

- LED本体交換の際は電源を切り、LED本体が冷えてから適合LED本体に交換してください。
- LED本体を手のひら全体で反時計回りに回転させながら取り外してください。

 適合LED本体以外を間違って使用した場合、火災の原因となります。

【定格】

使用電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	3.5W

故障のときの処理

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。右表以外の故障と思われるときは電源を切り、お買い上げの販売店までご相談ください。なお連絡されるときは器具の製品品名及びお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

故障の状態	主な原因
LEDが点灯しない	○LED本体がソケットに正常に取りついていない。 ○電源が切れている。 ○Fプラグ・Mプラグ・ピン端子が正常に差し込まれていない。

設置される方へのお願い

- 本説明書は、ダウンライトについての設置説明書です。その他のキャビネットは、それぞれに同梱する設置説明書をご覧いただき、正しい設置を行ってください。
- 本説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客さまにお渡しください。

警告

**必ず実行**

- 器具の取付け(設置)は、取付方法に従い確実に行ってください。不確実な取付け(設置)をしますと、器具の破損・落下・火災・感電・けがの原因となります。
- 断熱施工の天井には使用できません。設置しますと、火災の原因になります。
- 電源接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱・火災の原因となります。

注意

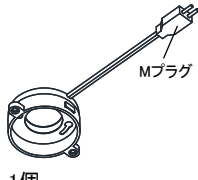
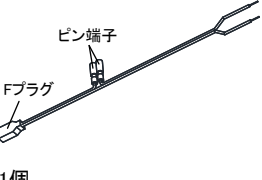
**必ず実行**

- 器具を複数付ける場合は、適切な間隔を開けてください。密着させたり集合させて取り付けると、過熱により器具が変色・変形したり、火災の原因になることがあります。
- 器具の取付け・取外しの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。付属のネジ以外は使用しないでください。器具を連結する場合は2個以下とします。

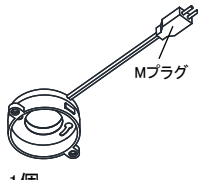
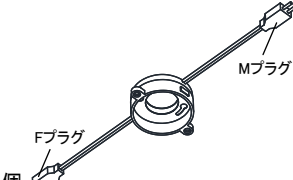
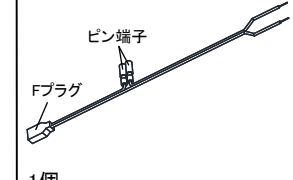
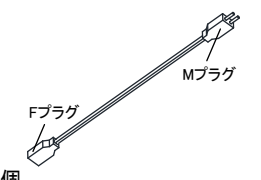
設置前のご確認

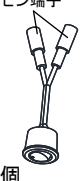
- 設置をされる前に製品の損傷がないこと、下記部品がそろっていることを確認してください。

1灯タイプ同梱部品

LED本体	片側ソケット	ACコード	スイッチ	板ナット	ワゴコネクター	取付ネジ	説明書(本紙)
 1個	 1個	 1個	 1個	 1個	 2個	 2個	 1部

2灯タイプ同梱部品

LED本体	片側ソケット	中間ソケット	ACコード	中間コード
 2個	 1個	 1個	 1個	 1個

スイッチ	板ナット	ワゴコネクター	取付ネジ	説明書(本紙)
 1個	 2個	 2個	 4個	 1部

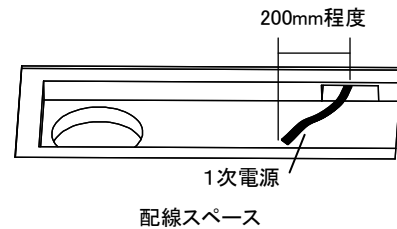
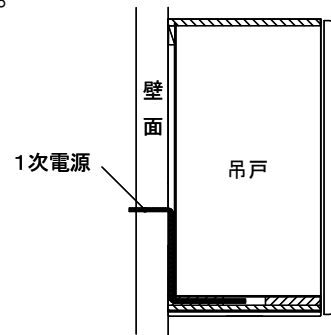
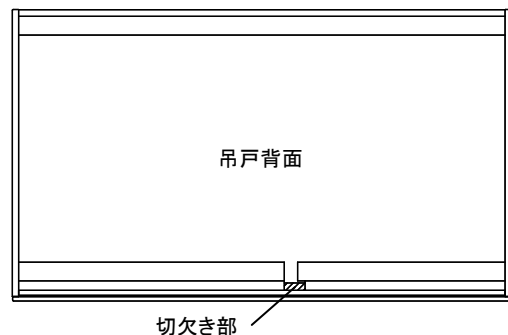
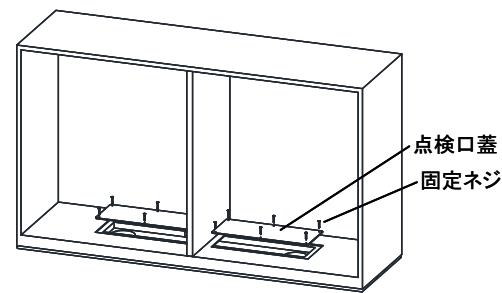
設置方法 必ず電源を切ってから作業を行ってください。

 電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。

※1灯タイプの場合も設置方法は同様です。

ただし、配線接続については右ページの配線接続図を参照してください。

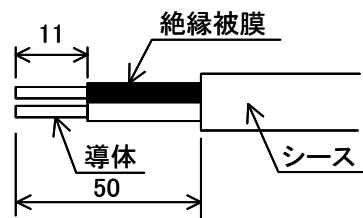
1. 点検口蓋の固定ネジを外し、吊戸底板の点検口蓋を外す。
2. 吊戸背面の切欠き部から1次電源を吊戸の配線スペースに引き込む。
吊戸の設置説明書に従い、吊戸を設置する。



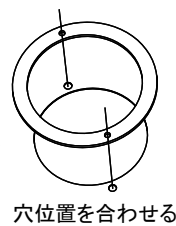
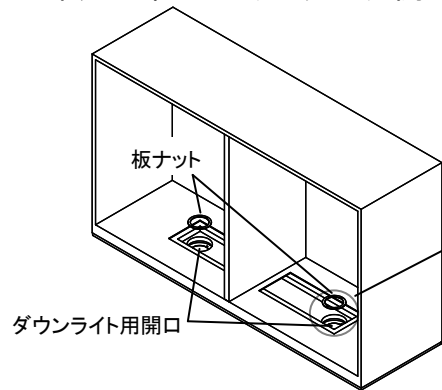
3. 電源配線のシースと絶縁被膜を剥いてください。



導体および絶縁被膜を傷つけない
接触不良やショートの原因になることがあります。



4. 吊戸内部からダウンライト用開口に合わせて板ナットを置く。



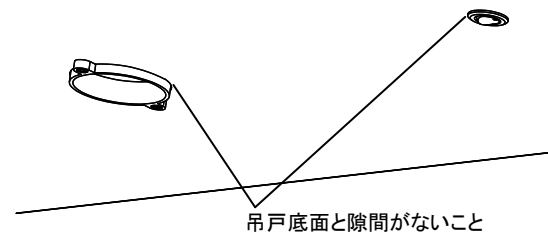
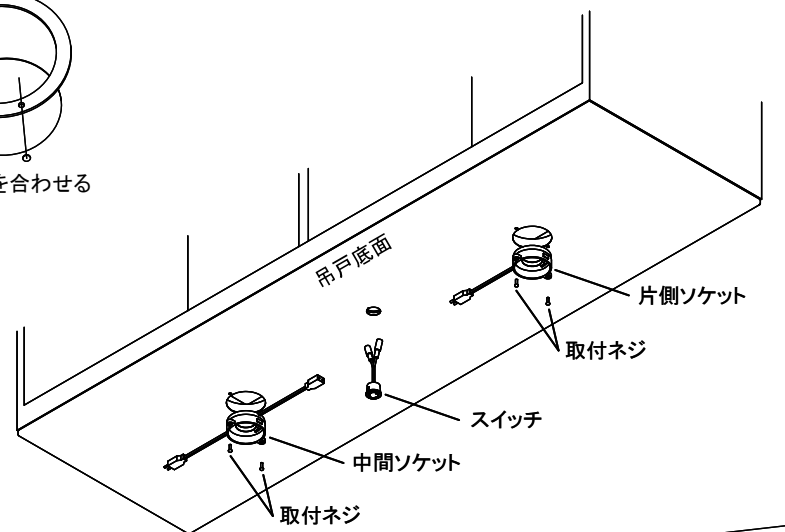
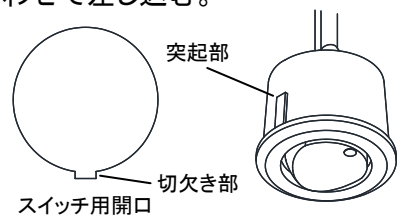
5. ソケットとスイッチを取り付ける。

【ソケット】

- ・ソケットの配線を吊戸内部に引き入れる。
 - ・4で置いた板ナットに取付ネジで固定する。
- ※電動ドライバーなどを使用しないでください。
- ※2灯タイプの場合、中間ソケットを左側、片側ソケットを右側に取り付けてください。

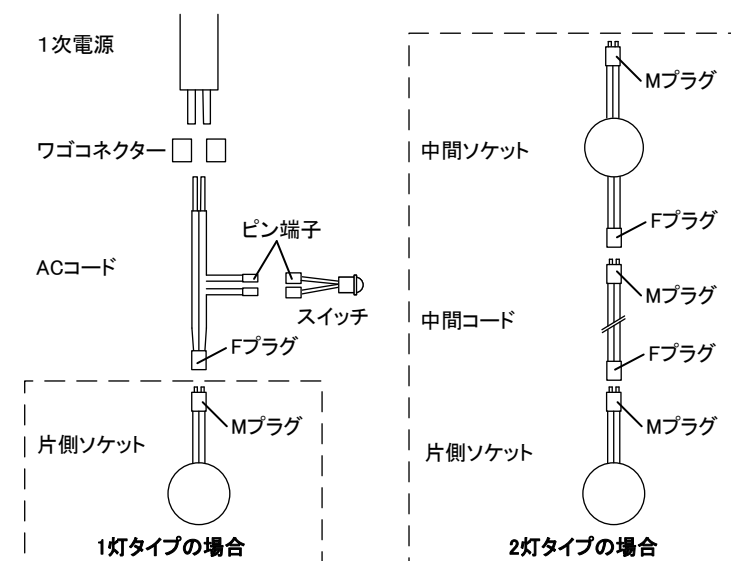
【スイッチ】

- ・スイッチの配線を吊戸内部に引き入れる。
- ・スイッチ用開口の切欠き部とスイッチの突起部を合わせて差し込む。

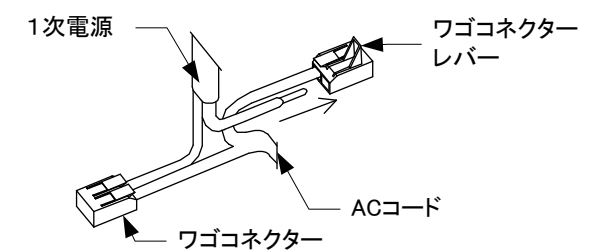


ソケット・スイッチ取付後

6. 1次電源、ソケット、スイッチを以下の通りに接続する。



配線接続図



1. 電線のむき出し長さを確認してください。
2. レバーを押し上げ、電線を突き当たるまで差し込んでください。
3. 指はさみに注意して、レバーを押し下げてください。
4. 電線を軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。

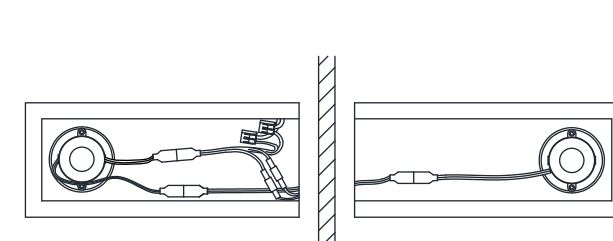


MプラグとFプラグを確実に差し込んでください。

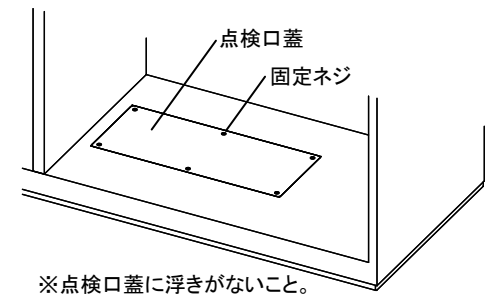


ピン端子を確実に差し込んでください。

7. 6で接続した配線を配線スペースに納めて、吊戸底板の点検口蓋を固定ネジで固定する。



配線納め例



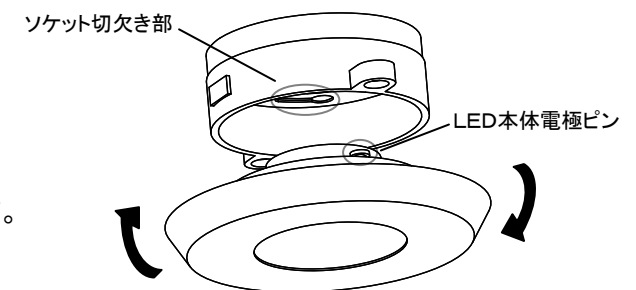
※点検口蓋に浮きがないこと。

8. LED本体をソケットに取りつける。

- ・LED本体電極ピンとソケット切欠き部を合わせる。
- ・LED本体を時計回りに回転させ取り付ける。



カチッと音がするまでLED本体を回転させてください。
取り付けが不十分だと落下や不点灯などの原因となります。



安全点検

- LED本体及びスイッチにガタツキや隙間がないことを確認してください。
- スイッチを操作してLEDが点灯、消灯することを確認してください。

タカラスタANDARD株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

ダウンライト877Nセッチセツメイショ(1)
3H-1